

24. 認知症施策

(1)湖東圏域認知症疾患医療連携協議会

認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を実現するために、医療、保健、福祉、介護の関係者および地域がお互いの役割を理解し、有機的に連携を深めることを目的とする。

新型コロナウイルス感染症対応のため、開催中止

(2)湖東圏域認知症疾患医療連携協議会 出前事例検討会

- ・目的 認知症高齢者およびその家族への支援は、疾病および体調管理から、日常生活の支援、自己決定、早期から終末期までの継続的な関わりなど、総合的な支援が求められている。
そのためには、関係者が、認知症高齢者とその家族の全体像をとらえ、利用者像や課題に応じた適切なアセスメントを通じて、支援能力を高める。

・開催日	日時	担当包括	参加人数
第1回	令和2年6月4日(木)16:00~17:30	ハピネス	8
第2回	令和2年7月2日(木)16:00~17:30	ひらた	7
第3回	令和2年8月6日(木)16:00~17:30	ゆうじん	6
第4回	令和2年9月3日(木)16:00~17:30	いなえ	6
第5回	令和2年10月1日(木)16:00~17:30	きらら	6
第6回	令和2年12月3日(木)16:00~17:30	愛荘町	6
第7回	令和3年1月7日(木)16:00~17:15	すばる	8
第8回	令和3年2月4日(木)16:00~17:15	多賀町	7

- ・参加者 管内地域包括支援センター、各市町認知症担当職員、認知症支援に携わる関係機関職員

- ・内容
- ① 事例報告(15分程度)
 - ② 参加者より事例に関する質問
 - ③ 事例の概要の把握
 - ④ 今後の支援計画
 - ⑤ 講義